

第 1 回・第 2 回 地域づくり部会 会議概要

開催方式	書面開催
意見締切日	第 1 回：令和 2 年 4 月 27 日（月）・第 2 回：6 月 1 日（月）
参加委員	五十嵐委員、澤委員、神田委員、本間委員、阿部（勝）委員、山賀委員、工藤委員、小池委員、菅原委員、鶴巻委員、村山委員、本間委員 12 人
会議要旨	<p>○第 1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の自治協提案事業「北区みんなで見守り隊」の報告及び記録集を配布しました。 ・今年度の事業「北区交通マップ作成」について、平成 26 年度に作成した「北区公共交通のご案内」を配布し、改善点等を書面にて各自意見しました。 <p>[主な意見]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旧マップの良い点 <ul style="list-style-type: none"> ・区内の公共交通についての全容が分かる。 2. 旧マップの改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・地図はなるべく大きく、見やすく。 ・各交通会社の問い合わせの文字が小さい。 ・必要な情報と不要な情報の整理が必要。 3. 新マップに追加した方が良い項目 <ul style="list-style-type: none"> ・各交通機関の運賃、時刻表 ・病院送迎バス ・主要道路名の記載 ・利用の多いバス停の紹介 ・運転に不安のある高齢者や家族向けの情報や連絡先 4. 新マップの活用方法について <ul style="list-style-type: none"> ・家で保管 ・地域で情報共有 ・公共施設での掲示 ・若者向けにインターネットへの掲載 <p>○第 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マップのサイズについて、書面にて各自意見しました。 ・第 1 回の書面開催結果を受け、部数や配布方法等の仕様を確認しました。

[主な意見]

1. 新マップのサイズについて

◆A2 サイズ ⇒ 8 人

- ・自宅に貼ったり、折って保管したりするには、良い大きさ。
- ・旧マップより小さいと、地図や表記が見つらくなる。
- ・見やすさや掲載情報量から考えると妥当な大きさである。

◆A4 サイズ ⇒ 2 人

- ・持ち歩くには小さい方が良い。
- ・保管しやすく、持ち歩きやすい。

◆A3 サイズ ⇒ 1 人

- ・二つ折りにすれば、扱いやすい。

◆その他 (B4 サイズ) ⇒ 1 人

- ・保管しやすいサイズ

2. 仕様 (部数や配布方法 等) について

- ・スーパーや高齢者が集まる地域の茶の間などにも配布・掲示が必要だと思う。
- ・開業医や郵便局、駐在所や各商店等への配布も有効である。

以上

第 1 回・第 2 回 福祉教育部会 会議概要

開催方式	書面開催
意見締切日	第 1 回：令和 2 年 4 月 27 日（月）・第 2 回：6 月 1 日（月）
参加委員	清水委員、梅津委員、神田委員、樺山委員、小林委員、相馬委員、平松委員、藤沢委員、中嶋委員、佐久間委員 10 人
会議要旨	<p>○第 1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度事業「ママ・パパ応援パンフレット」のアンケート最終結果を確認し、今年度事業の参考とすることとしました。 ・今年度事業「福祉教育部会だより」の対象や内容について、書面にて各自意見しました。 <p>[主な意見]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象について <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児から中学生 ⇒ 5 人 幅広い層に読んでもらえる方がよい。 「困ったらこれを見る」存在となり、育児の混乱をなくす。 ・小学生中学生限定 ⇒ 5 人 乳幼児対象は前回重点的に掲載した。思春期頃までを意識した内容が良いのではないか。 あまり幅広いと目標がぶれるのではないか。 2. 応援団向け（保護者以外の人向け）の掲載について <ul style="list-style-type: none"> ・掲載する ⇒ 10 人 保護者が保護者以外の人にも頼れるきっかけになればいいなと思う。 子育ては父親母親だけであるものではなく、「共育」の言葉を広めていきたい。 3. 福祉内容の掲載について <ul style="list-style-type: none"> ・掲載する ⇒ 8 人 若い世代にこそ知ってもらうべき。 ・掲載しない ⇒ 1 人 内容を広げずにまとめた方がいい。 ・その他 ⇒ 1 人 ミニコラムという形で関心をもってもらおう。 <p>○第 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回の書面開催結果を受け、「①対象は小学生・中学生限定(第 1 回で意見が分かれたが、福祉内容を掲載することとしたため、紙面都合上)、②応援団向けも掲載、③福祉内容も掲載」とすることでよいか確認しました。(よい ⇒ 10 人) ・各自の担当希望と具体的な内容について意見を募り、次回（本日）協議することとしました。

第1回・第2回 自然文化部会 会議概要

開催方式	書面開催
意見締切日	第2回：6月1日（月）
参加委員	阿部委員、本間委員、赤間委員、松田委員、原委員、黒川委員、皆川委員、渡邊委員、本田委員 9人
会議要旨	<p>○第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の自治協提案事業において購入したベンチ等の設置状況を報告しました。 ・今年度の事業計画及びスケジュールを確認しました。 <p>○第2回</p> <p>新型コロナウイルス感染症が拡大していることから、今年度予定している福島潟賑わい創出事業におけるイベントの実施について、書面にて各自意見しました。</p> <p>■イベントをやめ、ほかの活動に切り替える→4人</p> <p>主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約に関するクイズの実施(小学生・中学生・高校生・一般向け) ・北区内の潟の環境検定の実施 ・インターネット上で、福島潟を全国へPRするページや動画、クイズなどの実施 ・ビュー福島潟に、環境に関するクイズラリーのコースを設置する ・福島潟の環境に関するクイズラリーの実施 ・区民向けのラムサール条約に関する研修会の実施 <p>■イベント実施是非の判断を保留する→5人</p> <p>これらの意見を踏まえ、第3回の会議においてイベント実施の是非及びその内容などについて話し合うこととしました。</p>